

教育省、オバマ政権が進める大学ランキングの枠組み草案を発表（12月19日）

教育省（Department of Education）は12月19日、オバマ政権が進める大学ランキングの枠組み草案を発表した。同草案では、ランキングを決定する評価基準として、平均学費正価、卒業率、低所得層学生を対象とした奨学金「ペル・グラント（Pell Grant）」受給者数の割合、就職状況、学資ローン返済状況などといった複数の項目が挙げられている。

但し、各評価項目に対する比重は提示されておらず、ランキングの様式などの詳細も明らかにされていない。教育省は、同草案に対するパブリックコメントを2015年2月17日まで募集しており、2015-2016学年度までに最初のランキングを発表予定としている。

なお、本草案の詳細は、

<<http://www.ed.gov/news/press-releases/public-feedback-college-ratings-framework>>から閲覧可能。

The Chronicle of Higher Education, Obama's College-Ratings Plan Arrives, but Most Specifics Stay Behind

<http://chronicle.com/article/Obama-s-College-Ratings-Plan/150939/>